

CDオンライン提携取引状況

1. 概要

全国銀行協会金融調査部では、毎月、東京銀行協会MICS運営機構が集計した「CDオンライン提携取引状況」を公表している。

公表資料	CDオンライン提携取引状況
公表日	原則として、取扱月の翌々月 20 日
公表方法	全銀協機関誌「金融」に掲載
掲載されている 刊行物等	<ul style="list-style-type: none"> ・全銀協機関誌「金融」（毎月） ・「決済統計年報」（毎年 3 月下旬発行）

CD・ATMを利用した金融機関相互の預金代払業務提携（CDオンライン提携）は、昭和 55 年から業態毎に開始された。平成 2 年 2 月から「都市銀行」と「地方銀行」の業態間提携による「全国キャッシュサービス」（MICS:Multi Integrated Cash Service）が開始され、その後、他の業態もMICSに参加し、現在ではMICS加盟金融機関が発行するキャッシュカードの保有者は、全国の金融機関の大部分のCD・ATMを利用して現金の引出し、残高照会などができるようになっている。

2. 用語の解説

(1) MICS参加業態

MICSの参加業態は、「都市銀行」「地方銀行」「信託銀行」「長期信用銀行・商工中金」「第二地方銀行協会加盟の地方銀行」「信用金庫」「信用組合」「労働金庫」および「系統農協・信漁連」の 9 業態である。

なお、業態間の提携は、平成 22 年 12 月現在「長期信用銀行・商工中金」は「都市銀行」および「信託銀行」の 2 業態のみと提携しており、他の 8 業態はそれぞれ相互に提携している。

(2) 取扱業務等

MICSの取扱業務は、現金支払業務、残高照会業務および口座確認業務である。現金支払業務に関する資金決済は、取引日の翌営業日に各業態の資金決済幹事行間で全銀システムにより行われている。また、業態内の個別金融機関間の資金決済は、全

銀システムまたは各業態の為替システムにより行われている。

(3) CDオンライン提携取引状況（年度別・月別、業態内・業態間取引状況）

CD・ATMによる業態内・業態間（MICS）合計の取引件数（現金支払件数、残高照会件数、口座確認件数）および支払金額であり、自行本・支店、ゆうちょ銀行接続等における取引件数、支払金額は含まない。

(4) CDオンライン提携取引状況（業態別取引状況）

「MICS」は、業態間取引の支払件数・金額である。「系統農協・信漁連」は、信連センター・信漁連センター相互間取引のみである。

3. 最近の傾向

各業態内の取引を含む全体の取引件数は、平成13年中の833,743千件をピークに平成16年中からはほぼ横ばいで推移しており、平成22年中は774,922千件となっている。支払金額は、平成13年中の23兆2,615億円をピークに減少を続け、平成22年中は14兆2,567億円となっている。

CDオンライン提携取引状況（業態内・業態間合計）（年中）

